

## Press Release

2014年1月31日

メドピア株式会社

### 「人間ドックの望ましい受診年齢」について 半数以上は40～49歳以上での受診が望ましいと回答

医師約6万人が参加する医師専用サイト「MedPeer」(メドピア、<https://medpeer.jp/>) を運営するメドピア株式会社<東京都渋谷区、代表 石見陽(医師)>は、会員医師を対象に「人間ドックの望ましい受診年齢」についてのアンケートを実施し、以下のとおり、結果を取りまとめました。

医師専門サイトMedPeer調査結果：「人間ドックの望ましい受診年齢」について（総回答：3,377人）

順位	回答	回答数(人)	占有率
1	40-49 歳	1,895	56.1%
2	50 歳以上	543	16.1%
3	35-39 歳	345	10.2%
4	30-34 歳	208	6.2%
5	20-24 歳	39	1.1%
6	25-29 歳	19	0.6%
7	その他	328	9.7%
-		3,377	100.0%

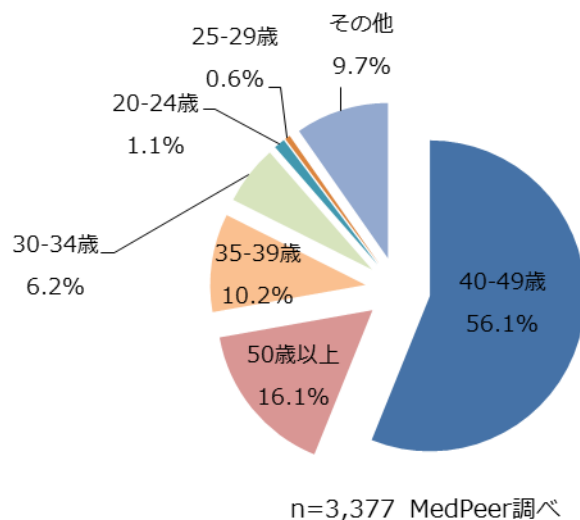
#### サマリー：

- 医師専門サイトMedPeer（メドピア）に登録する医師（6万人以上）を対象に「**何歳以上から、通常の健康診断に加え、人間ドックを受診することが望ましいとお考えになりますか？**」という質問をしたところ、**3,377**件の回答が寄せられた。
- 「40-49歳」という回答が56.1%で過半数を占めた。「いろいろな病気がでてくる年代」「経済的にも余裕ができてくるくらいからで」「異常を発見して対処できる年代」といった理由がみられた。「費用対効果か

ら考えて」という表現も多い。

- 「50歳以上」は16.1%。「通常健康診断を受けていけば50代くらいからでよい」という意見が目立つ。「35-39歳」は10.2%。「生活習慣病が若年化している」「生活習慣改善のためには30代のうちに一度」といったコメントがみられる。
- 「その他」は9.7%で、「通常健康診断を受けていけば不要」「60歳以上でよい」「受けたい時が良いタイミング」といった意見があった。

## ▼総合結果



## 回答コメント（回答一部を抜粋）

### 「40-49歳」 1,895件

- ・低年齢でもガンは見つかるのですが、費用対効果を考えると40歳以上ぐらいではないでしょうか？（40代、一般内科）
- ・悪性疾患の発生頻度から考えると40才からが適当かと思います。（60代、一般内科）
- ・3大成人病のことを考えればこちらあたりが適当と思います。（30代、麻酔科）
- ・経済的にも余裕ができてくるくらいからで。（50代、一般内科）
- ・消化器癌はこの年代から増えるように思いますから。（50代、消化器内科）
- ・動脈硬化の危険因子で年齢は男性が45歳以上とされているため。（50代、一般内科）
- ・一般的にはこれくらいで良いかと。リスクの高い方はもっと早くに受診するのが良いと思います。（40代、産業医）
- ・病気になっても簡単には死ねない年齢からやったほうが良いと思います。（40代、一般内科）
- ・健診の目的は、病気になる前に介入して生活習慣に注意を促すことにあります。50歳以上だと、すでに高血圧や脂質異常症にどっぷりついている人が多くて、健診より治療が必要です。若いうちに受けて、自分の体を知って頂きたい。（50代、循環器内科）
- ・異常を発見して対処できる年代が望ましいと思います。（30代、一般内科）

- ・いろいろな病気がでてくるときです。また責任が一段とのしかかるときでもあります。(50代、一般内科)
- ・女性は閉経前のデータも持っておいたほうがよい。(30代、形成外科)
- ・病変が生じやすい年代では、ないでしょうか？眼科でも、緑内障、黄斑変性症が、見つかりやすい年代です。(40代、眼科)

## 「50歳以上」 543件

- ・健康的な生活をおくっているのであれば50歳以上でいいと思う。(40代、呼吸器内科)
- ・家族歴がないなら50歳から真剣に受けるのを推奨します。(50代、一般内科)
- ・50歳以上から悪性疾患が増加します。それ以下では費用対効果は少ないでしょう。(60代、消化器外科)
- ・費用と時間の関係もあります。40歳代では40歳、45歳と区切りのよい年齢でドックを受けるのが良いように思います。(50代、放射線科)
- ・科によって、異なると思います。内科系は50歳以上でいいのではと思います。(50代、精神科)
- ・早ければ早いなりにメリットがあることも事実ですが、コストパフォーマンスを考えると50歳ということになるかと思えます。(40代、泌尿器科)
- ・定期健診以外にドックを受けるのは、50歳以上でいいと思います。(50代、一般内科)
- ・一般検診で拾えない、ドックで対象となるような悪性疾患の好発年齢を考慮すれば、このあたりで十分ではないかと。(40代、一般内科)

## 「35-39歳」 345件

- ・このあたりから有所見が増えてきますので。先手必勝で生活習慣改善がよいかと。40超えると生活習慣変えられない、あるいは変えても効果が出にくくて挫折しやすいように思いますし。(50代、産業医)
- ・動脈硬化性疾患や悪性疾患が急増する前に行うのが望ましいと思います。(30代、麻酔科)
- ・一般には40歳ですが、生活習慣改善のためには30代のうちに一度、ポイント的に受診するのが良いと思います。(30代、形成外科)
- ・最近では生活習慣病が若年化しておりより早期の定期健診が望ましいと思われます。(50代、循環器内科)
- ・40歳では既に発病している可能性が高くなっているかもしれません。(50代、産婦人科)
- ・30代は仕事の負担も増え、運動不足になりがちなので、動脈硬化予防を考えると35歳ぐらいからは受けた方がよいように思います。(50代、心療内科)
- ・35歳以上の死因の第一位は悪性腫瘍ですので、これぐらいの年齢ではないでしょうか。(40代、老年内科)
- ・近年若年齢層での大腸がん、乳がん患者の進行症例が見られる。中には切除不能なケースもありあと1年、いや半年早く検診で見つかったら何とかなったと思われる。また食生活の欧米化から30歳代からの糖尿病発症患者も増加傾向にあるので、遅くても35歳からは検診を受けた方が良いと思われる。(50代、麻酔科)

## 「30-34歳」 208件

- ・だんだん生活習慣の差が出てくる歳頃ではないかと思えます。(20代、一般内科)
- ・費用対効果の考え方が主になるとは思いますが、30歳台での血管イベントの増加や、悪性疾患の増加があり、この年齢が必要かと考えます。(50代、消化器内科)
- ・人間ドック自体の間隔は空けてもこれぐらいで一度受けておく方がよいと思う。(40代、循環器内科)
- ・メタボ予防を考えると早期からやったほうが良いと考える。やったあとのフォローが重要だと思う。(50代、一般内

科)

- ・心血管関連合併症につながる生活習慣病の発生、悪性腫瘍の発生が増加し始める年齢と思います。(30代、血液内科)
- ・忙しくなると受診できないので、働き盛りの年齢には早めに開始したほうがいいと思います。(30代、神経内科)

## 「20-24歳」 39件

- ・生活習慣病の低年齢化を考えると早いほど良いと思います。(50代、一般内科)
- ・どこまで検査するかは別にして、潜在疾患の早期発見が重要であると思う。(50代、消化器内科)
- ・老若男女問わず年1回はメンテナンスした方が良いかと。(30代、精神科)

## 「25-29歳」 19件

- ・婦人科的に考慮してこれくらいから。(50代、産婦人科)
- ・25歳女性の大腸がん(家族歴なし)の方を診療し、そう思いました。もっと若くからしてもいいかもしれません。(20代、消化器内科)

## 「その他」 328件

- ・生活習慣病の早期発見、予防という意味では20歳でのドック受診は十分意味がありますが、ガンを対象ということであれば年齢はアップするのでは。項目によるということになると思います。(50代、健診・予防医学)
- ・その人の気になったときからです。家系や家族歴など、遺伝子レベルでリスクは変わってくるでしょう。若くても病気が見つかる人もいるし、いくら年をとっても元気な人もいっぱいいるし。(40代、消化器内科)
- ・経済的にも医学的にも本当に人間ドックが有益であるか、疑問を感じています。(50代、一般外科)
- ・人間ドックは不要で、通常の健康診断だけで良いと思います。(40代、脳神経外科)
- ・人間ドックはエビデンスのない無駄な検査が多すぎる。検査項目を選んで希望で受ければよい。(40代、呼吸器内科)
- ・受ける必要性はひとそれぞれなので年齢では決められない(50代、一般内科)

## ※調査方法

### □期間：

2014年1月8日（水）～ 2014年1月14日（火）

### □有効回答：

3,377人（回答者はすべて、医師専門サイトMedPeerに会員登録をする医師）

### □設問：

医師専用サイト MedPeer内の「ポスティング調査」コーナーにおいて、MedPeer事務局（運営：メドピア株式会社）より、以下の質問を投げかけました。

## 調査フォーム（設問文 抜粋）

医療従事者である医師の皆さまは、日々の業務から定期健診の必要性を痛感していらっしゃるのではないかと思います。多くの企業や医療施設では、通常健康診断に加え、一定年齢以上の人には「人間ドック」を受診させる取り組みもあると思います。

そこで質問です。

何歳以上から、通常健康診断に加え、人間ドックを受診することが望ましいとお考えになりますか。

以下の選択肢から、適当なものをご選択いただき、コメント欄にその理由や、ご自身が人間ドックを受診した年齢などをご記入ください。

1. 20-24歳
2. 25-29歳
3. 30-34歳
4. 35-39歳
5. 40-49歳
6. 50歳以上
7. その他

## 【本件に関するお問い合わせ先】

メドピア株式会社 管理部 TEL : 03-6805-0345 / e-Mail : info@medpeer.co.jp

## 【記事掲載に際してのお願い】

- ・「医師専用サイト MedPeer 調べ」、であることの明記をお願い致します。
- ・web 上での引用に際しましては、<https://medpeer.jp> へのリンクをお願い致します。

## ■MedPeer（メドピア）とは - 2013年9月末日時点 -

MedPeer は、メドピア株式会社が運営する、医師専用のインターネットサイトです（URL: <https://medpeer.jp/>）。

# MedPeer

会員医師同士による情報共有サービス「薬剤評価掲示板」や、特定疾患治療に関するエキスパート医師による情報提供「Meet the Experts (MTE)」、有名臨床指定病院の所属医師参加のオンライン症例検討会「インタラクティブ・ケース・カンファレンス」などを MedPeer 上に設け、“臨床の決め手がみつかるサイト”として、多くの医師に利用されています。現在の会員は 6 万人以上で、日本の医師の約 4 人に 1 人が利用するサービスです。また、「薬剤評価掲示板」では、約 1,900 の医療用医薬品に対して、26 万件以上の医師会員による処方実感、クチコミ評価が投稿されています。

以上